

事業所名

特定非営利活動法人ふう

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

2025 年

2 月

27 日

法人（事業所）理念		障がい者に対する理解を深める機会を提供し、障がいの有無に関わらず全ての人が尊重され、当事者ならびに家族の健全な福祉向上のため、広く公益に寄与することを目的とします。		
支援方針		発達に特性を持つ子どもたちが、自分の可能性を最大限に引き出し、地域社会の一員として豊かに生活できるよう、多様な活動を通して成長を促します。		
営業時間		9 時 30 分から 18 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	食事・整容・排泄・着脱・準備/片付けに関するプログラムの実施		
	運動・感覚	粗大運動、微細運動、体育に関するプログラムの実施		
	認知・行動	身体部位・色・比較・位置・分類・感情・時間・四則演算・図形に関するプログラムの実施		
	言語 コミュニケーション	文字を読む・文字を書く・書籍を読み聞かせる・事実の読み取り・行動のコントロール・感情のコントロールに関するプログラムの実施		
	人間関係 社会性	集団スキル・学校生活・地域生活・家庭生活・社会的スキルに関するプログラムの実施		
家族支援	児童の発達に関する相談や支援についての助言、制度の利用についての助言をはじめ、家族のレスパイトケアの実施	移行支援	ライフステージに応じたシームレスな支援を行い、社会との接点を通じた社会性の獲得を目指す。	
地域支援・地域連携	地域の身近な場所で受けられる支援を通して、家庭や学校等で活かすための、社会性の獲得を目指す。	職員の質の向上	職員向けに虐待防止や感染症、災害、防犯に関する研修を行い、職員の自主的な研修参加を推奨する。	
主な行事等	季節感を感じられる行事や学習、工作、運動、音楽に通じた行事の実施			

## 支援プログラムの全体像

支援を「本人支援」「家族支援」「地域連携、地域・移行支援」に区分けてより具体的に対応ができるよう、下記の通り支援プログラムを組み立てる。

支援の質向上への取り組みにも積極的にを行う。

支援	5領域	支援内容	
本人支援	健康・生活	食事・整容・排泄・着脱・準備/片付けに関するプログラムを実施	
	運動・感覚	粗大運動	姿勢・移動・体づくり・ジャンプ・ボールに関するプログラムを実施
		微細運動	つかむ・引っ張る・つねる・つまむ・はめる・通す・貼る・塗る・こする・描く・切るに関するプログラムを実施
		体育	身体ほぐし運動・多様な動きを作る運動・トランポリン・ラダー・走る・跳ぶに関するプログラムを実施
	認知・行動	身体部位・色・比較・位置・分類・感情・時間・四則演算・図形に関するプログラムを実施	
	言語・コミュニケーション	文字を読む・文字を書く・書籍を読み聞かせる・事実の読み取り・行動のコントロール・感情のコントロールに関するプログラムを実施	
人間関係・社会性	集団スキル・学校生活・地域生活・家庭生活・社会的スキルに関するプログラムを実施		
家族支援	①情報収集・観察：児童の発達・特性に関する状況把握 ②面談・計画：目標設定における意図・相談内容に応じて計画立案 ③具体的支援：プログラム内容・意図に基づいた支援 ④実行・検討：計画・具体的支援に対する確認・修正検討 各項目を通じて、家庭や相談支援事業所との連携を密にすることで支援意図の説明や助言等を実施する		
	①児童の発達に関する相談や助言を行う ②支援内容に関する相談や助言を行う ③家庭生活に関する相談や助言を行う ④学校生活における相談や助言を行う ⑤兄弟児に関する相談や助言を行う ⑥制度に関する相談や助言を行う ⑦家族のレスパイトケアを支援する 各項目に対し、家族からの要請により対面による面談や定期的な情報発信により切れ目のないコミュニケーションに努める		
地域移行支援	①ライフステージに応じたシームレスな支援 ②社会との接点を通じた社会性の獲得を目指した支援 ③地域の身近な場所で受けられる支援 事業所での支援により身につけた行動が家庭や学校等で同様の行動ができるように意識した支援を行う 各家庭の事情に柔軟に対応を行うことで地域に根ざした事業所を目指す		

※具体的支援については、別紙にて具体的プログラム構成を作成しています。

支援内容	
質の向上	全職員向け研修 ①虐待防止（身体拘束）に関する研修 ②感染症に関する研修 ③災害に関する研修 ④防犯に関する研修 職員の自主的な研修参加を推奨し、勤務時間として取り扱う
主な行事	①季節感が感じられる行事（バーベキュー、七夕、ハロウィン、クリスマスなど） ②学習に関する行事（英語、環境など） ③工作に関する行事（スライム作り、竹とんぼ作りなど） ④運動に関する行事（公園での運動など） ⑤音楽に関する行事（リトミック、歌など）

## プログラムの目的

発達に特性を持つ子どもたちが、自分の可能性を最大限に引き出し、地域社会の一員として豊かに生活できるよう、多様な活動を通して成長を促します。

## 月別活動計画

月	テーマ	活動内容	行動目標	評価方法
4月	新しい環境に慣れる	入園式・入学式参加、クラスの友達の名前を覚えるゲーム、好きな遊びの紹介	担任の先生の名前を言える、新しい教室の場所を言える、他の児童の名前を3人言える	観察、インタビュー
5月	コミュニケーション能力の向上	グループワーク、ロールプレイング、表情の読み解きゲーム	グループワークで自分の意見を言える、友達と協力して課題を完成させる	観察、記録
6月	自然と触れ合う	公園での虫探し、植物観察	虫取り網を使って虫を捕まえる、好きな植物の絵を描く	観察、作品展示
7月	夏休み自由研究	夏休み自由研究のテーマを決める、実験や観察を行う、まとめる	自由研究のテーマを1つ決め、実験計画を立てる、まとめのレポートを1ページ書く	作品提出、プレゼンテーション
8月	感覚統合能力の向上	水遊び、砂遊び、ボール遊び、手作り楽器で遊ぶ	水鉄砲的を狙って当てられる、砂山を作って形を作る、楽器を使ってリズムを刻む	動画記録、観察
9月	集団行動への適応を促す	運動会練習、クラスで役割分担、清掃活動	リレーでバトンを確実に渡す、係の仕事を責任を持って行う、クラスをきれいにする	動画記録、自己評価
10月	他者との交流を深める	ハロウィンパーティー、異世代間の交流、ボランティア活動	ハロウィン衣装を着て他の友達と交流する、地域の大人に挨拶する、ボランティア活動で1時間以上活動する	観察、インタビュー
11月	感謝の気持ちを伝える	感謝の手紙を書く、家族に手伝ってもらう	3人の人に感謝の気持ちを伝える手紙を書く、家族に「ありがとう」と伝える	作品提出、インタビュー
12月	季節の行事を楽しむ	クリスマス会、餅つき、年賀状作り	クリスマスの歌を歌う、餅つきに参加する、年賀状を3枚書く	発表会の様子の録画、作品展示
1月	冬の自然を楽しむ	近くの公園で落ち葉拾い、鳥の観察	落ち葉で作った作品を1つ完成させる、鳥の種類を2種類以上見つける	観察、作品展示
2月	節分	豆まき、鬼のお面作り、伝統遊び	豆まきに参加する、鬼のお面を作る、けん玉で10回連続で成功する	参加状況、作品
3月	一年間の振り返り	思い出作り、春の自然を探検	1年間の成長を振り返り達成感を味わう、新しい季節の発見	発表の様子の録画、観察

### 各月のポイント

・季節感: 各季節の自然の特徴を捉え、その季節ならではのテーマを設定しています。
・多様性: 遊び、学習、社会参加など、様々な活動を取り入れ、児童の興味関心を引き出す。
・発展性: 観察したことを記録したり、発表したりする活動を通して、思考力や表現力を育みます。
・地域との連携: 地域の自然観察会やイベントに参加することで、より深い学びを得ることができます。
・段階性: 児童のレベルに合わせて、少しずつ難易度を上げていく。
・個性: 児童一人ひとりの特性やニーズに合わせて、活動内容を調整する。
・視覚的な支援: 絵や写真、動画などを活用し、児童が理解しやすいように工夫する。
・声かけ: 児童の頑張りを認め、励ます声かけを心掛ける。

### 評価方法について

・観察: 児童の行動を直接観察し、記録する。
・インタビュー: 児童に感想や意見を聞く。
・記録: 課題の完成度、参加状況などを記録する。

### 連携機関との連携

・学校: 学習面での支援、集団生活への適応支援
・言語聴覚士: コミュニケーション能力の向上
・理学療法士: 運動機能の向上
・作業療法士: 日常生活動作の向上
・心理士: 心理的なサポート

### まとめ

この計画は、子どもたちが自然と触れ合い、五感を使い、創造性を育むことを目的としています。1年間を通して、自然の美しさや大切さを学び、心豊かな成長を促します。